

NEWS RELEASE

TOW、環境に配慮したイベント実施の指針 「サステなイベントガイドライン」を公開

ーイベント制作の過程を点検し、環境負荷を低減できるアクションプランを策定ー

株式会社テー・オー・ダブリュー（本社：東京都港区 代表取締役社長：村津憲一）は、当社グループのパーパス「新しい時代の体験を創る」の実現に向けて、環境に配慮された持続可能なイベント実施を支援する「サステなイベントガイドライン」の提供を開始致します。



URL : <https://tow.co.jp/sustainaevents/>

当社グループは、多くの人やモノが移動し、多くの資源が消費される企業・自治体・団体が主催するイベントにおいて、限りなく環境負荷に配慮されたイベント制作過程を提供することで、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと考えております。

それに際して、イベント制作の過程における環境負荷を点検し、会場選定／移動・運搬／施工・装飾／運営・調達／ケータリング／廃棄・処理のフェーズ毎に最適な環境負荷を低減できるアクションが起こせる『サステなイベントガイドライン』を策定致しました。



イベントの規模・内容・目的に応じて、環境配慮すべき重点項目も変化すると考えております。イベントを主催する企業・自治体・団体が求める環境配慮要請とのバランスを鑑みながら、最適なアクションプランを協議して見定めていくことを前提に考えられたガイドラインになっております。



今後、進化する様々な分野・業界の技術革新や、社会の要請・生活者の価値観の変容に応じて『サステナイベントガイドライン』は常にアップデートしていく必要があります。当社グループはもとより、関係各社と協力体制を築きながら、持続可能な社会の実現に向けて取り組み、企業の事業成長への貢献を目指してまいります。

本ガイドラインは、国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に向けた取り組みの一環として当ガイドラインの策定を行っております。



◆サステナイベントガイドラインのアクションプラン (参考)

フェーズ	アプローチ方法	アクションプラン
会場選定	環境などの持続可能性に配慮した会場を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> エコマーク認定されている会場を選ぶ 環境に配慮された建材 (断熱材・腐材など) や設計が施された会場を選ぶ 再生可能エネルギーを積極的に利用している会場を選ぶ 節電・省エネ・節水などに配慮している会場を選ぶ フードロス削減のための取り組みを行っている会場を選ぶ 徒歩・公共交通機関で移動できる会場を選ぶ シャトルバスでの開催地間移動などが不要な会場を選ぶ
施工・装飾	木材や段ボールなど既プラスチックに変わる部材を活用した施工・装飾を施す	<ul style="list-style-type: none"> 森林認証を取得した木材を使用する 資源循環に貢献する木材を使用する ボールなど再生可能で適量廃棄できる素材を使用する
運営・調達	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物が発生しない施工・装飾を施す 廃棄物や部材を再利用したリサイクル素材を活用した施工・装飾を施す LED照明や自然エネルギーの活用など省エネルギーに繋がる施工・装飾を施す 	<ul style="list-style-type: none"> トラスやパラベットなどシステム部材などを使用する モジュール型のコンテナやトレーなどを使用する 配布物や衣類物は、ウェブサイトやアプリ、デジタルサイネージなどを利用する エコマーク認定された素材や部材、建材を使用する 廃棄物や部材を再生したリサイクル素材を使用する LED照明など消費電力を低減できる部材を使用する LED照明などを消費電力の低減に積極的な会場を選定する バイオマスや太陽光などの環境配慮型の発電機を積極的に利用する
会場選定	環境などの持続可能性に配慮した会場を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> オールスタッフなどにおける教育を徹底する マニュアルなどの書面に明記する
運営・調達	<ul style="list-style-type: none"> 衣装・ノベルティ・名札・ストラップなど調達物品は持続可能性に配慮したものを選ぶ 名札・ストラップなどは回収し、再利用を行う ペーパーレスを配慮した制作・発送・会場運営を行う 	<ul style="list-style-type: none"> エコマークの適合商品などを選ぶ 再生紙・再生プラスチック・断熱材などを使用したものを選ぶ リサイクル性に配慮したものをを選ぶ 名札・ストラップの回収機の設置を行う マニュアル・台本などを電子化し出力しない 会場での案内サインや各種物などを電子化し出力しない 出力時には再生紙やエコインク使用など環境に配慮された手段を取る

フェーズ	アプローチ方法	アクションプラン
移動・運搬	来場者・スタッフ・輸送事業者などイベント関連の移動・運搬において環境負荷の少ない手段を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した車両 (低公害・低燃費) などを積極的に導入・利用する ゼロエミッション ビークルを積極的に導入・利用する 公共交通機関やレンタサイクル・徒歩などを積極的に利用・紹介する
ケータリング	<ul style="list-style-type: none"> 飲料水の提供は、持続可能性に配慮した方法で行う フードロス削減のための取組を施す 	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能性に配慮した食品を調達する 農産物や水産物などは各種認証を受けた食品を取り入れる 地産地消の調達を依頼する 給水ボトルやウォーターサーバーを提供する ペットボトルの配布を減らす、または環境負荷が少ないボトルを使用する 食品数量を調整するなどの工夫を行う 食べ残しを減らすことなどを呼びかけるアナウンスを入れる 使い捨ての食器・トレー・割り箸などについては使用を減らすための取組を行う プラスチック製のストロー・スプーン・フォーク・ペットボトル容器などの提供は控える 繰り返し使える金属・陶器・ガラス製の食器を活用する やむを得ず使用する場合は、環境など持続可能性に配慮した紙製などで提供する
廃棄・処理	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の削減について方針や計画を策定する 廃棄物削減などを支援する会場やホテル、飲食を優先して選ぶ リサイクルを促進するため分別ゴミ箱を設置している 	<ul style="list-style-type: none"> 組織として方針や計画などを定めている 3R (リデュース・リユース・リサイクル) などについて取組む内容を示す 廃棄物事業者は、リサイクル率の高い業者を選択する 主催者が会場などから廃棄物削減などの情報を収集し、情報に基づいて選定する 3Rに取組んでいる会場やホテルを選ぶ 燃えるごみ・燃えないごみ・資源などを分けた分別ゴミ箱を設置する

※アクションプランは必要に応じて、改定を重ねてまいります。

■株式会社テー・オー・ダブリューの概要

商号	株式会社テー・オー・ダブリュー
所在地	東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル
代表者	代表取締役社長 村津憲一
資本金	9億4,899万円（令和4年6月）

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社テー・オー・ダブリュー 管理本部：舩森・鶴殿

電話：03-5777-1888 MAIL：tow_info@tow.co.jp